



第39回西宮市ライフサイエンスセミナー



エピジェネティクスと エピゲノム

多細胞生物の組織・器官を構成する細胞は、それぞれの機能に対応して様々な分化していますが、全てが“同じゲノム情報”を持っています。したがって、組織・器官を構成する細胞には“その細胞に必要な遺伝子（エピゲノム）”を選択して働かせる“後天的遺伝情報制御（エピジェネティクス）”の仕組みが備わっていると考えられ、その解明が生命科学の重要な課題となっています。

今年度は、この課題に関する最近の話題を、基礎と医療の両面から取り上げます。

多数ご来聴ください。

西宮市ライフサイエンスセミナー運営委員会委員長
武庫川女子大学薬学部 名誉教授 吉田 雄三



日時 下表のとおり（いずれも水曜日 18:30～20:30） **募集人数** 200名

会場 西宮市フレンテホール(フレンテ西宮 5階 池田町 11-1) ◆JR西宮駅より南へ徒歩1分

回	開講日	テーマ	講師
1	10月4日 (水)	〈導入講義〉 エピジェネティクスとは ～後天的に起きる遺伝子の働きの調節	武庫川女子大学 薬学部 名誉教授 吉田 雄三 先生
2	10月11日 (水)	ほ乳類の性が決まるしくみとエピジェネティクス	大阪大学大学院 生命機能研究科 エピゲノムダイナミクス研究室 教授 立花 誠 先生
3	10月25日 (水)	多細胞生物の様々な生命現象におけるエピゲノム制御	東京大学大学院 医学系研究科 病因・病理学専攻 分子病理学分野 教授 山田 泰広 先生
4	11月1日 (水)	妊婦のエネルギー摂取不足と次世代の健康： エピゲノム可塑性の視点から三つ子の魂の書き換えを考える	浜松医科大学 産婦人科 教授 伊東 宏晃 先生
5	11月8日 (水)	がんエピジェネティクス ～新しいがん治療薬開発への挑戦	名古屋大学大学院 医学系研究科 腫瘍生物学 教授 近藤 豊 先生

受講者の皆様へ 基本的な感染防止対策へのご協力をお願い

マスクの着用は個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とします。ただし、感染症に対する重症化リスクの高い方々に感染させないよう配慮するため、引き続き、基本的な感染防止対策をお願いいたします。

ライフサイエンスセミナーについて

西宮市では、毎年秋に「西宮市ライフサイエンスセミナー」を開催しています。このセミナーは、西宮市民であり、我が国におけるライフサイエンス研究の基礎を築かれた故赤堀四郎氏（大阪大学名誉教授）が、「広く一般市民の方々に“ライフサイエンス”の意義や面白さに触れる機会を提供しよう」と提案され、昭和60年に第1回を開催したもので、今年度で39回目を迎えます。セミナーでは、毎年一つの大きなテーマを選んで、その分野の第一線で活躍されている先生方を講師にお招きし、生命科学の最先端の話題について専門知識のない人にも分かりやすく解説していただいています。

お申込はこちら

対象 高校生以上であれば**どなたでも**申し込みいただけます。（募集人数**200**名）

受講料 **全5回の受講：2,500円**

※西宮市在住・在学の高校生および大学生・大学院生・専門学校生は無料。

ただし講座当日に学生証をご提示いただきます。

※1回のみのお申込は受付できません。あらかじめご了承ください。

申込方法 **ハガキかインターネットの申込フォームで、**

次の①～②の内容をページ下部の問合せ先までご連絡ください。

※電話、ファックス、Eメールでの申し込みは不可。

① **住所、名前(ふりがな)、電話番号**

② **高校生および大学生・大学院生・専門学校生は学校名**



申込期限 **9月6日(水) ※必着**

【申込フォーム】

受講決定 希望する方が定員より多い場合は、抽選となります。

受講の可否を決定し、郵送にてお知らせいたします。

問合せ先

西宮市地域学習推進課（西宮市ライフサイエンスセミナー運営委員会事務局）

〒662-0911 西宮市池田町 11-1 フレンテ西宮 4階

[TEL] 0798-35-5166 [mail] vo_daishou@nishi.or.jp

[HP] 西宮市ホームページのトップページから、

ページ番号「15696140」で検索か右のコードを読み取りください



【西宮市HP】